



「社会保障の解体は許さない！憲法まもりいかす社会をつくろう！！」  
**STOP！介護改悪 介護ウェーブ2016推進ニュース**  
**-介護の“Big Wave”を広げよう！-**

**署名到達**  
**141,010筆**

## 2.24 介護ウェーブ国会行動

2月24日（水）介護ウェーブ2016国会行動を衆議院第一議員会館にて行い、7県連26名が参加しました。

日本共産党の清水忠史衆議院議員より、国会情勢を報告頂き、今回までに集まった署名19,791筆を手渡しました。**署名は141,010筆（2月23日時点）**の到達となりました。

続いて、林事務局次長から介護をめぐる情勢の学習会を行い、次期の制度見直しに向けて、政府が**軽度者の生活援助の切り捨てを検討**していること、これを阻止するためにも、介護職が日常実践を通じて**介護の「専門性」を問い、社会へ発信していく必要がある**こと、7月の参議院選挙は制度見直しや介護の問題を国会で審議する議員を選出する重要な選挙になると報告しました。

議員要請行動では、衆・参合わせて30名の議員を訪問し、4名の議員と面会ができ、6名の議員が紹介議員になってくれました（行動終了後、民主党の阿部知子議員へ署名を届けました）。



まとめの報告会では「秘書の対応が良く、とても勉強していると感じた」（宮城）、「地元選出の議員へ訴えることが効果的であり、大事である」（群馬）、「要請行動を行ったこと、行動することで世の中が変わることを現場へ伝えることが重要」（埼玉）、「初参加であったため、次回は介護の置かれた状況も整理し、準備して臨みたい」（東京）、「介護離職ゼロへの疑問をもっと議員へ訴えた方が良かったと言われた」（神奈川）、「選挙に行かなければ・・・と思った」（大阪）、「地元選出の議員へ訪問し、緊急で対応したいと言われた」（福岡）と参加者からの感想が報告がされました。



○2.24 介護ウェーブ国会行動の資料は、全日本民医連HPに掲載します

全日本民医連 HPトップ ⇒ 介護ウェーブ ⇒ 学習・宣伝物ダウンロードの中

**次回は3月23日（水）国民運動部と合同の「国会行動」を行います！**

★ 詳しくは、通達にてお知らせいたします。

★ 国会行動に参加された方は、是非、職場で報告会を行い、次回参加する方への伝達をお願いします

お手元にある署名は至急、事務局へお送り下さい！

県連名	2/23現在
北海道	3092
青森	2809
岩手	1835
宮城	2930
秋田	
山形	7863
福島	3154
茨城	890
栃木	
群馬	3685
埼玉	3337
千葉	2370
東京	10179
神奈川	6507
新潟	476
富山	1644
石川	2445
福井	3046
山梨	3012
長野	3489
岐阜	2985
静岡	58
愛知	4109
三重	496
滋賀	217
京都	6790
大阪	13060
兵庫	6594
奈良	1028
和歌山	1599
鳥取	1761
島根	1653
岡山	6370
広島	895
山口	767
徳島	1307
香川	1908
愛媛	5127
高知	3084
福岡・佐賀	9447
長崎	2203
熊本	1375
大分	311
宮崎	1419
鹿児島	2087
沖縄	1520
全日本	77
	141010

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：吉澤・諏佐（すさ）  
 ☎03-5842-6451 / fax03-5842-6460 E-mail: min-kaigo@min-iren.gr.jp